

# 交渉NEWS

東日本ユニオン東京地本 NO, 16 2020年 7月14日

## 申1号「第7回定期大会での大会発言に基づく申し入れ」の交渉を行う。(その1)

7月13日、昨年9月26日に東京支社に申し入れた申1号の支社回答・交渉を行いました。

申し入れてから昨日まで長い時間が経過し、皆さんに心配とご迷惑をおかけしました。

支社回答は『変革2027』を進めることを前提に内容は構築されていました。交渉では職場現実をもとにした組合員の皆さんのがんの声に基づいた申し入れを実現すべく活発に意見交換を行いました。

申し入れに対する支社の姿勢を改めること、社員の声をもとに職場環境改善をすすめることを労使双方で確認することが出来ました。

### 《私たちの主な主張》

#### ☆1項目☆

- ・申し入れから9ヶ月を経ている、回答に対する東京支社の姿勢を聞きたい。
- ・何年も同じことを繰り返している。それで『良し』としているのか？
- ・支社の姿勢を「改善」すべきであることを双方で確認したい。
- ・回答にある「仕事を通じた達成感・充足感」とは何か具体的に
- ・会社の言う幸福と私たちが考える幸福とは一致をしない。
- ・「職場で何をするのか」具体的にさっぱり見えない。
- ・「人ならではの業務」とは何か、
- ・誰が社員を評価するのか？上司か、家族か、お客様か
- ・極めて経営戦略的課題である。どのようにしていくのか
- ・社員がイキイキとした顔で仕事ができることが大事である。
- ・変革2027については、具体的に今後も論議していく。
- ・職場環境改善をすすめる今後も進めていただきたい。



### 《支社側の主な主張》

#### ☆1項目☆

- ・回答の遅れを『良し』とはしていない。改善すべきと考えている。
- ・社員の経験・指導力などどこで発揮していただくか、面談などで希望も含め話している。
- ・どこの何に人をあてれば良いかや業務に関わる内容・人数など考えている。
- ・達成感と充実感が社員と家族の幸福を実現できると考えている。
- ・様々な経験での気づきや、チャレンジここに社員の力を注ぎたい。
- ・経験や指導力などをどこで発揮していただくかを面談などで本人希望も含め検討している。
- ・社員がイキイキとした顔でいることは大切である。
- ・職場環境改善を具体的に継続していく。社員の声が改善につながる。

